

豊畑和進

旭市立豊畑小学校 学校だより
平成 28 年 6 月 22 日 No.5

第1回学校公開を開催しました。

6月8日(水)、97名(保護者91名、地域の方6名)の方々に、授業や施設・環境など、学校の様子をご覧いただきました。

当日、PTA本部役員・安全指導委員の方に受付や校内パトロールをお願いし、安全面の配慮(不審者対策)を行いました。たくさんの家族や地域の方々に見守られ、子供たちも張り切って活動に取り組んでいました。

アンケート結果【回答61名/97名中】(単位:人)

項目	よい	普通	もう少し	計
児童の学習の取組	30	30	0	60
休み時間の過ごし方	19	36	0	55
教師の授業	35	26	0	61
教師の生活指導	26	28	0	54
教室・廊下等の環境	30	28	0	58
運動場・体育館の環境	30	27	0	57

<意見等>

- ・子供たちみんなの楽しそうな姿が見られてよかった。
- ・いろいろ取り組んで、とてもよかったと思います。
- ・チャイムと同時に授業を終わらせてほしい。



学校公開の目的

保護者や地域の方に、児童・教員・施設・環境など、学校の様子をご覧いただき、身近に感じていただく。



学校教育の理解を深め、地域の教育力を活かすとともに、信頼される学校づくりの一助とする。

家庭教育学級開級式 ~6/8(水)~

学校公開の午後、家庭教育学級開級式が行われました。開級式前に親子給食を行い、保護者と一緒に食べる給食は、子供たちにとって、いつもと一味違う、うれしいひとときになったことと思います。その後、栄養教諭の山崎恵子さんから望ましい食生活



について、わかりやすく教えていただきました。ご家庭でも家族で食事を楽しんでほしいと思います。

学校評議員会 ~6/9(火)~

本校教育をより充実させるため、旭市小中学校管理規則第15条に規定する学校評議員4名が決定し、第1回学校評議員会を開催しました。

授業等を参観いただき、学校運営の方針や教育活動、開かれた学校づくり推進、家庭・地域との連携など、今後も幅広い視点からご意見をいただいてまいります。

加瀬 栄一様
【豊畑地区区長会長】

渡辺 昭一様
【元豊畑地区社会福祉協議会長】

増田 照義様
【元公立高等学校長】

鈴木 嘉明様
【豊畑小学校PTA会長】

4年人権教室 ~6/8~

人権擁護委員の吉野直子先生を講師にお招きし、今年の人権教室が開催されました。まず、自分の名前の由来について発表しあいました。



そして、「名前…それは燃える命」のアニメの物語を見て、名前に込められている願いについて考えました。そこから「自分の名前を大切にしよう」「自分と同じように友達も大切にしていこう」など、みんなで意見を出し合い、学びました。



お年寄りとのふれあい交流会 ～6/7(火)～

本校グラウンドで、老人クラブの皆さんと5年生児童とのふれあい交流会・グラウンドゴルフを行いました。進行役やスコアラーなど、豊畑地区の社会福祉協議会や民生委員の方々が務めてくださり、



8グループに分かれて、お年寄りと子供たちが一緒にコースを回りました。小見川宿泊研修で練習した成果を発揮し、お年寄りのスーパープレイに負けず劣らず、夢中でがんばりました。おかげさまで地域の大人の方との貴重なふれあいの機会となりました。



市民スポーツの集い ～6/12(日)～

旭市主催のスポーツの集いが、スポーツの森公園を会場に開催されました。今年からミニバレーボールに種目に変更され、



わが豊畑小からは5・6年生を中心に5チーム28名が出場しました。予選リーグ1位で決勝トーナメントに進出したチームが1つ、他にもリーグ2位が3チームなど、大健闘でした。市内で最も参加児童が多かった豊畑小、その積極的な姿勢と頑張りに感動しました。



熊本地震募金活動 ～児童会～

今年の4月、熊本地方を襲った大地震。被災地では大変な思いをしている方がたくさんいるということで、児童会・代表委員会の子供たちから「募金活動をしたい」と担当教諭に相談があり、募金活動を行うことになりました。



6月6日(月)からの一週間、朝と業間休みの2回、2か所の昇降口に分かれて呼びかけるとともに、8日の学校公開日には、来校された保護者の方にもご協力いただきました。



最終的に、**23,207 円**の募金が集まりました。集まった募金は、17日(金)児童会6年生4人が旭市社会福祉課へ持参し、市の職員の方へ手渡してきました。

「子育ては母親の仕事」、そう思っているお父さんはいませんか？

家庭での父親の存在感が薄いことが指摘されています。母親だけに子育ての責任がゆだねられ、父親の理解や協力がないうちは、母親の不安や負担感が増し、母と子の関係が密着しすぎたりすることにつながる心配があります。

父親が家庭の中での子育ての役割を積極的に担い、夫婦でしつけについてよく話し合っておくことが大切です。そのためにも、夫婦はお互いを尊重し合い、子供の前で相手をけなしたり見下したりすることのないようにすることが必要です。

また昔は、兄弟が下の子の面倒を見たり、隣近所のおじさん・おばさんが叱ってくれたり、母親・父親だけでなく、周りの多くの人たちのかかわりの中で子供は育ちました。

学校でも様々なかかわりがありますが、ご家庭でもたくさんの機会をつくってあげてください。